~豊橋から世界へ世界から豊橋へ人のつながりを広げていきたい~





独自の奨学金制度(サンクス基金)で 10年間奨学生を支援し続けます

私たちは独自の奨学制度を豊橋北ロータリークラブ奨学金基金として立ち上げ、「サンクス基金」と愛称で呼び、卒業生を「サンクス大使」として任命し、この地域を第2のふるさととPRしていただく未来の人財を育てる事業を展開して参ります。

毎年豊橋技術科学大学のご推薦を頂き、私たちと交流し、日本の・豊 橋の良さを存分に感じて頂き、理解し、第2のふるさととして母国や日本の 様々な地で発信していける知力と気持ちの伴う留学生を受け入れて参り ます。

そして、毎月の例会や交流イベント・各種団体との共同事業などにも積極的に参加し、地域のもつ力と可能性、素晴らしさを実感して頂きます。

そのための奨学金を毎月10万円ずつ2名に授与して参ります。初年度はマスター1年生と2年生をそれぞれ1名受け入れます。翌年には1名が課程を修了し新たに1名を受け入れ、この奨学制度のことを1年ずつ先輩から受け継ぐとともに我々メンバーも1名の奨学生と2年間お付き合いし、お互いのことを理解していく時間をもちます。

さらに、奨学生を卒業したメンバーは「サンクス大使」を委嘱し、その後 も我々と情報共有をはかり、いずれは成長した勇姿を私たちと共有できる 存在となって頂きたいと思います。

今後様々な形で豊橋や東三河の地域や各種団体とも協力してより良い形で私たちのこの思いを育んでいける施策に取り組んで参ります。ぜひとも皆様のご理解とご支援を当クラブに賜りますようお願い申し上げます。

60周年記念事業部会 部会長 安達道行



◆4月22日名古屋のモンゴル料理店にて、サンクス要学生ダンザン君主催の「モンゴル料理を楽しむ会」を開催。 会員、留学生合わせて14名の楽しい会になりました。